

別紙

平成28年度 電源立地特別補助金事業評価報告書

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	補助対象事業の名称	補助事業者名又は間接補助事業者名	補助対象事業に要した経費	補助金充当額	備考
1	福祉対策措置	保育園維持運営事業	鏡野町	214,991,943	182,772,000	

(注) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	補助事業名																
1	福祉対策措置	保育園維持運営事業																
補助事業者又は間接補助事業者名		鏡野町																
補助対象事業実施場所		鏡野町古川488、円宗寺1057、下森原290-1、香々美834-1、女原113-4、富西谷120-2																
補助対象事業の概要		鏡野町立保育園（芳野・大野・鶴喜・香南・奥津・富）の正職員・臨時職員人件費（正職員25名・臨時職員43名、平成28年4月から平成29年3月の12か月分）。家庭において必要な保育を受けることが困難である乳児又は幼児、その他保育を必要とする児童の保育を行う「鏡野町立保育園」の安定的な運営を確保するため、サービス提供にかかる人件費の一部に電源立地地域対策交付金を活用します。																
総事業費（円）	214,991,943	補助金充当額（円）	182,772,000															
		うち文部科学省分	182,772,000															
		うち経済産業省分																
補助対象事業の成果目標		本事業による町内保育園（6箇所）の安定的な維持運営により、家庭において必要な保育を受けることが困難である乳児又は幼児、その他保育を必要とする児童の保育を行うことができ、電源立地地域である当町の活性化に大きく寄与することが期待できます。さらに、本事業による施設の適切な維持管理を通じ、地域社会の発展による地域住民の福祉の向上、電力施設の設置・運転への理解促進を図ります。																
補助対象事業の成果指標		上記、成果目標を達成するため定量的な成果指標として、園児の保護者に満足度アンケートを行い、7割以上の施設利用満足度を設定します。																
補助対象事業の成果及び評価		園児の保護者に対する満足度アンケートのうち、「子どもに接するときの保育士の対応について」及び「保育園からの配布物（保育園だより等）の内容について」については、92%の満足度でした。また、「ケガや病気などの対応について」の結果が78%に留まったことから、園児や保護者に一層丁寧に対応し、より満足度の高いサービスの提供に努めます。																
補助対象事業の契約の概要																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>契約の目的</th> <th>契約の方法等</th> <th>契約の相手方</th> <th>契約金額（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>正職員</td> <td>採用</td> <td>—</td> <td>105,487,203</td> </tr> <tr> <td>臨時職員</td> <td>雇用</td> <td>—</td> <td>109,504,740</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td><td></td><td>214,991,943</td></tr> </tbody> </table>			契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額（円）	正職員	採用	—	105,487,203	臨時職員	雇用	—	109,504,740	計			214,991,943
契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額（円）															
正職員	採用	—	105,487,203															
臨時職員	雇用	—	109,504,740															
計			214,991,943															
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無		無	補助対象事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H33														

(注)① 事業ごとに作成すること。

- ② 番号欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- ③ 補助対象事業の成果目標欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
- ④ 補助対象事業の成果指標欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- ⑤ 補助対象事業の成果及び評価欄は、進捗度、利用料並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- ⑥ 補助対象事業の契約の概要欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- ⑦ 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無欄は、第三者機関等を活用した場合は、その名称及び構成員等を記載すること。